

2020年11月4日  
株式会社NTTぷらら

お台場VR施設“hexaRide”の新作VRコンテンツ  
「進撃の巨人 ウォール・マリア最終奪還作戦<獣の巨人戦>」を  
4K映像作品でひかりTV独占配信！  
dTVチャンネルでもHDで配信！

～一人称視点映像+バイノーラルサウンドの臨場感あふれる“新体感2D映像”作品の提供～

株式会社NTTぷらら(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:永田勝美、以下NTTぷらら)は、VRライド型アトラクション施設「hexaRide(ヘキサライド)」(東京都・江東区)で2020年12月より稼働する、人気漫画「進撃の巨人」を題材にしたVRコンテンツ「進撃の巨人 ウォール・マリア最終奪還作戦<獣の巨人戦>」に出資するとともに、映像配信サービス「ひかりTV」と「dTVチャンネル®」(NTTドコモ提供)において、VRコンテンツで描かれる本編とプロローグおよびエピローグを加えた“配信限定版”を2020年12月4日(金)より独占配信します。なお、プロローグのみ、hexaRideの稼働に先駆け2020年11月21日(土)より配信します。



このたび提供する配信限定版は、原作コミックス19・20・21巻に収録されているエピソード「ウォール・マリア最終奪還作戦」のなかに視聴者ご自身が調査兵団の一員として登場し、仲間と共に戦うエピソードとなっています。エルヴィンやリヴァイが“キミ”に話しかけてくるなど、一人称視点を活かした映像演出により、兵団の一員となった気分でお楽しみいただけます。さらに、鼓膜に届くサウンドを記録しその場に居るかのような臨場感を再現するバイノーラルサウンドにより、これまでの2D映像にはない没入感を味わえるコンテンツです。

©諫山創/講談社

©諫山創・講談社/『進撃の巨人 獣の巨人戦』製作委員会

## ■作品内容について

### <プロローグ>

ウォール・マリア最終奪還作戦に参加することになった調査兵団の新兵たち。トロスト区へと繋がる道は、獣の巨人と、複数の無垢の巨人により塞がれた。さらに、獣の巨人の投石により、ウォール・マリア内の家屋が次々と倒壊していく。絶体絶命の状況に立たされる中、君たちはエルヴィンから最終作戦を告げられる。

### <本編>

エルヴィンは、調査兵団を率い、獣の巨人に向け、総員による騎馬突撃を開始。

獣の巨人による投石が激しさを増す中、君たちはリヴァイとともに、立体機動装置で、建物から無垢の巨人へと伝い、獣の巨人を奇襲する――。

### <エピローグ>

シガンシナ区内の屋根の上。瀕死のエルヴィンとアルミンのそばには、リヴァイ、そして調査兵団の仲間たちがいる。リヴァイは巨人化の注射薬によりどちらを生かすかの選択を迫られるが――。

作品について詳しくは、ひかりTV 特設サイト(<https://www.hikaritv.net/sp/shingekivr/>)をご覧ください。

## ■提供概要

### <ひかりTV>

提供サービス	提供開始時	視聴料金
ビデオ(VOD <sup>※1</sup> )サービス (4K/HD)	<プロローグ> 2020年11月21日(土) 23:00~ <配信限定版>	お値うちプラン、テレビおすすめプラン、ビデオがんまいプラン、モバイル向けプランのエントリープラン、バリュープランにご加入のお客さまは、月額基本料金内で何度でもご覧いただけます。 <sup>*</sup>
テレビサービス(4K/HD) <sup>※2</sup> 「ひかりTVチャンネル」 「ひかりTVチャンネル4K」	2020年12月4日(金) 22:00~	お値うちプラン、テレビおすすめプラン、ビデオがんまいプラン、基本放送プランにご加入のお客さまは、プラン料金内でご覧いただけます。

※1 VODとは、ビデオオンデマンドの略です。

※2 テレビ(放送)サービスは、株式会社アイキャストが提供するサービスです。

**\*2020年11月5日 一部修正しました**

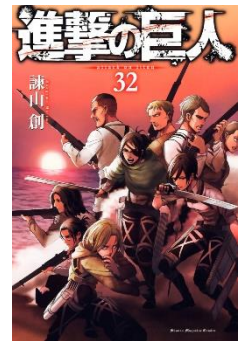
## <dTV チャンネル>

チャンネル名	配信開始日	視聴料金
ひかりTVチャンネル+ (HD)	<プロローグ> 2020年11月21日(土) 23:00～ <配信限定版> 2020年12月4日(金) 22:00～	dTV チャンネルにご契約のお客さまは、月額料金内でご覧いただけます。

なお、上記2作品は株式会社NTTドコモが提供する「ひかりTV for docomo」でもご視聴いただけます。

### ■進撃の巨人について

コミックス・電子書籍の累計部数が全世界1億部を超え、全世界18言語・180カ国以上で出版されるなど、日本のみならず世界中に衝撃を与えつづける作品です。(現在1～32巻、講談社刊)その魅力は、作者・諫山創の描き出す物語世界です。人類を捕食する謎多き「巨人」、巨人の侵入を阻む高い「壁」に囲まれた人類の居住地、巨人に対抗するために開発された「立体機動装置」などの独創的モチーフは、一読した読者の心を離しません。アニメやゲームはもちろん、映画やCM、多数の企業とのコラボレーション企画など、影響はあらゆるメディアに広がりを見せています。



### ■VRコンテンツについて

当社の出資するVRコンテンツ「進撃の巨人 ウォール・マリア最終奪還作戦<獣の巨人戦>」は2020年12月4日(金)からダイバーシティ東京プラザ(東京都江東区)内のVRライド型アトラクション施設「hexaRide(ヘキサライド)」で体験できます。

施設の概要およびVRコンテンツの詳細は、hexaRideの公式HP(<https://www.hexaride.jp/>)をご覧ください。

### □「ひかりTV(ティービー)」について

ネットを通じてご自宅のテレビやパソコン、スマートフォン・タブレット端末などさまざまな機器\*1で、人気の映画やドラマ、アニメなどのビデオ作品や専門チャンネル、さらにはクラウドゲームや音楽配信サービスなどをお楽しみいただける総合ライフエンターテインメントサービスです。

詳しくは、ひかりTVホームページ(<https://www.hikaritv.net/>)をご覧ください。

\*1 一部利用できないサービスがあります。

### □ひかりTVチャンネル+について

NTTぷららが運営する総合エンターテインメントチャンネルです。ひかりTVチャンネル+でしか観ることのできないオリジナル番組や地方の人気バラエティ番組、ドラマ、音楽など充実したラインナップで提供しています。ひかりTVチャンネル+は、「dTVチャンネル」でご視聴いただけます。

### □dTVチャンネルについて

株式会社NTTドコモが提供する映像配信サービスです。ひかりTVチャンネル+を含め、映画、ドラマ、アニメ、音楽、ダンス、ドキュメンタリーなど多彩な専門チャンネルを見放題で楽しめます。本サービスは株式会社アイキャストが番組調達を担当し、ドコモとNTTぷららが共同で企画・運営しています。「dTVチャンネル」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。